7

訓練実施機関名: フルタニ産業株式会社

## 訓練コース番号【 5-07-27-002-02-8131 】

## 訓練カリキュラム

<u>訓練実施施設名:</u>			ZERUQ ACADEMY					■土日祝日訓練の有無: 全日あり / 一部あり / ○ なし					
問合せ先住所:		せ先住所 <u>:</u>	$\mp \begin{bmatrix} 5 & 5 & 0 \end{bmatrix} - \begin{bmatrix} 0 & 0 & 1 & 3 \end{bmatrix}$					■法定講習に係る補講: あり ○ なし / 有料					
			<u>大阪府大阪市西区新町二丁目4番2号 なにわ筋SIAビル9F</u> <u>■相モデルによる訓練:</u> あり ○ なし										
百	j台セ	<u>せ電話番号:</u>	06-7731-8876	<u>■合同開催による訓練:</u>									
			✓ 実践コース ( 02 IT分野				)						
訓練の種別		練の種別	職場復帰支援= (※基礎コース0				短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)						
			「企業実習促進奨励金希望する場合に「〇」を										
訓練科名			未経験からのJavaプログラマーWebアプリ制作科										
募集期間(予定)			令和7年6月4日 ~ 令和7年6月23日										
選考日(予定)			令和7年7月1日										
	選	選考方法	V   面接   V   筆記試験   その他(   )								)		
;	選考	結果通知日	令和7年7月8日										
		練期間		令和7年7月25日 ~ 令和7年11月21日 (4 か月) (訓練日数 75									
	訓	練時間	9 時 20 分 ~ 16 時 00 分 創練定員 20 名										
Ē	訓練対	対象者の条件	パソコンでのキーボード操作、ファイル操作ができる方										
(特定	訓練を	練推奨者 を想定する場合のみ)	新規学校卒業者 被災者	業者 ニート等の若者 障害者 D 母子家庭の母等 その他 (								)	
訓練目標 (仕上がり像)			Javaによるアプリケーション開発、データベースの操作、Web画面の構築、サーブレット/JSPを活用したサーバーサイド開発を学び、模擬開発を通じてW 開発技術を習得する										
			名称 ( Oracle Certifie	_					オラクル株式会		: <del>-</del>	<b>✓</b> 任意受験	
訓		多了後に取得	名称 ( Oracle Certifie 名称 ( Java™プログラ	_		<b>&amp;定資格</b>			日本オラクル株式会社 ) [   株式会社サーティファイ ) [			<u>✓</u> 任意受験 ✓ 任意受験	
	で	きる資格	名称(	() / nu/, hu/,	CDANA ONA			定機関(	14147 / 1- /	/··I	)	任意受験	
			名称(      )認定機関(     )								)	任意受験	
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「O」を記入)									(	0			
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「O」を記入)													
(3	3) D	X推進スキル	標準対応の訓練における	5基本奨励金	Èの特例措置(DSS	3特例)の適月	用に係る希望の	有無(適用を希	i望する場合の	み「〇」を記入)	(	0	
		訓練概要	コンピューターの基礎知識とアルゴリズムを学び、プログラム言語としてオブジェクト指向型言語であるJavaの習得と基本的データベース構築技術を身につける。 日によって訓練時間が異なります。詳細については訓練実施機関へお問い合わせ下さい。[IT資格・DSS対応]										
			科目		科目の内容								
		開講式・オリエン	ンテーション	開講式、訓練の概要説明(3H)								-	
	学	修了式		修了式(1H)									
	科	安全衛生		心身の健康管理、整理整頓の原則								3時間	
		就職支援 	<i>H</i> ' HE =∆	ジョブ・カード、履歴書・職務経歴書の作成指導、面接指導 ITリテラシー、Javaプログラミングの仕組み、開発環境、基本構造								15時間 24時間	
		Javaプログラミ.	- S Issentia	IIリアフシー、Javaノロクフミンクの仕組み、開発環境、基本構造 データ型、変数、演算、条件分岐、配列、繰り返し、メソッド									
74-1		Javaプログラミ			クラス、インスタンス、オブジェクト、オブジェクト指向、カプセル化、継承、ポリモーフィズム、例外処理、APIの利用								
訓練	実		ンフパッパリー プログラミング演習	データベース、	データベース、リレーショナルデータベース、データベース構築、SQL基礎構文(DDL、DCL、DML)SQL操作(INSERT、SELECT、UPDATE、 DELETE文)、Javaプログラムからのアクセス								
内容	++	Webアプリケー:		HTML, CSS,	DELEI EX )、Java D ログラムからのアクセス HTML、CSS、Java Script、Web画面作成、Eclipse開発方法、Servlet/JSP、WEBシステム(データ登録、閲覧、編集、削除、CSV出力、CSV登録、 画像登録、画像表示)								
		チーム開発演習	習(上流工程)		画								
		チーム開発演習	習(下流工程)	チームによる演習、製造、テスト、納品、成果発表								62時間	
	_1	企業実習		✔ 実施	施しない	実施する							
		職場見学、職場体験、職業人講話			システム開発の職							1時間	
					話】システム開発の仕			<b>人</b>	○n±月目		△□土田	5時間	
		訓練時間総合計	計 416時間	学科 教科書代	42時間	<u>実技</u>	368時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間		
		受講者€	)負担する費用	その他 ( ) 合計								2,970円	
				備考(								·	
		訓練形態(個	別指導・補講を除く)	✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する									
指		即川外バンシ、ロン	かけは 等一間 時で かい		インによっても指導する			<u> </u>		該日通所不可・単独型			
導方法			†等を有効に活用 導のための工夫	受講者1人1台の学習用パソコンを用意、自宅のパソコンでも予習復習できるようサポートしています。市販のテキストと、講師が作成した補足資料を併用することで重要ポイントをしっかりと押さえ、受講生への知識・技術の定着を図ります。仕事で実際に使用されているものをベースに作成されたドキュメント類を使用し、より実践に近い演習を行います。									
Д	受講者ごとの特質及び習得状況 受講生の習得状況を、常に講師間や講師・運営者間で共有できるように、随時、ミーティングを開催します。 また、講師は演習時間に各受講生を見回り、習得状況の確認、個別質問対応、個別フォロ一等を行います。												

